

あわてる前に、早めの装着を。

～今年もチラシとポスターによる冬タイヤ装着運動を実施します（お知らせ）～

秋田県内では11月に入ると、降雪や夜間の気温低下により、路面状況が刻々と変化します。初冬期においては、夏タイヤ使用によるスリップ事故や、過度に用心したノロノロ運転による渋滞及びそれら車両の追い越し等、交通事故の危険性が非常に高くなる時期です。

その対策として、平成16年度から道路管理者である国土交通省並びに秋田県建設交通部が中心となり、秋田県内のドライバーに対して初冬期の11月を「冬タイヤ装着月間」と称して、冬タイヤ装着運動を行ってきました。

今年もチラシとポスターによる冬タイヤ装着運動を実施し、事故や渋滞の軽減を図っていきます。

記

日 時 : 平成21年11月
場 所 : 秋田県全域

発表記者会 : 秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局、
秋田魁新報社大曲支局、秋田建設新報社、秋田建設工業新聞社、
建設新聞社秋田支局、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、
大館市記者クラブ

1. 運動の趣旨

初冬期においては、道路の路面状況が刻々と変化し、夏タイヤ使用によるスリップ事故や過度に用心したノロノロ運転による渋滞が多発するなど道路利用者に大きな負荷を与えています。また、これら初冬期の降雪時・路面凍結時による交通事故の問題もあります。

この問題に対しては、道路利用者に対する安全意識の周知を図り、急変する初冬期の路面状況にいち早く対応するため早期に冬タイヤへ交換し、事故防止に努めて頂くことでより大きな効果を発揮すると考えております。

よって、初冬期の11月を「冬タイヤ装着月間」と称して、啓発活動を展開していきます。

2. 広報等協力機関

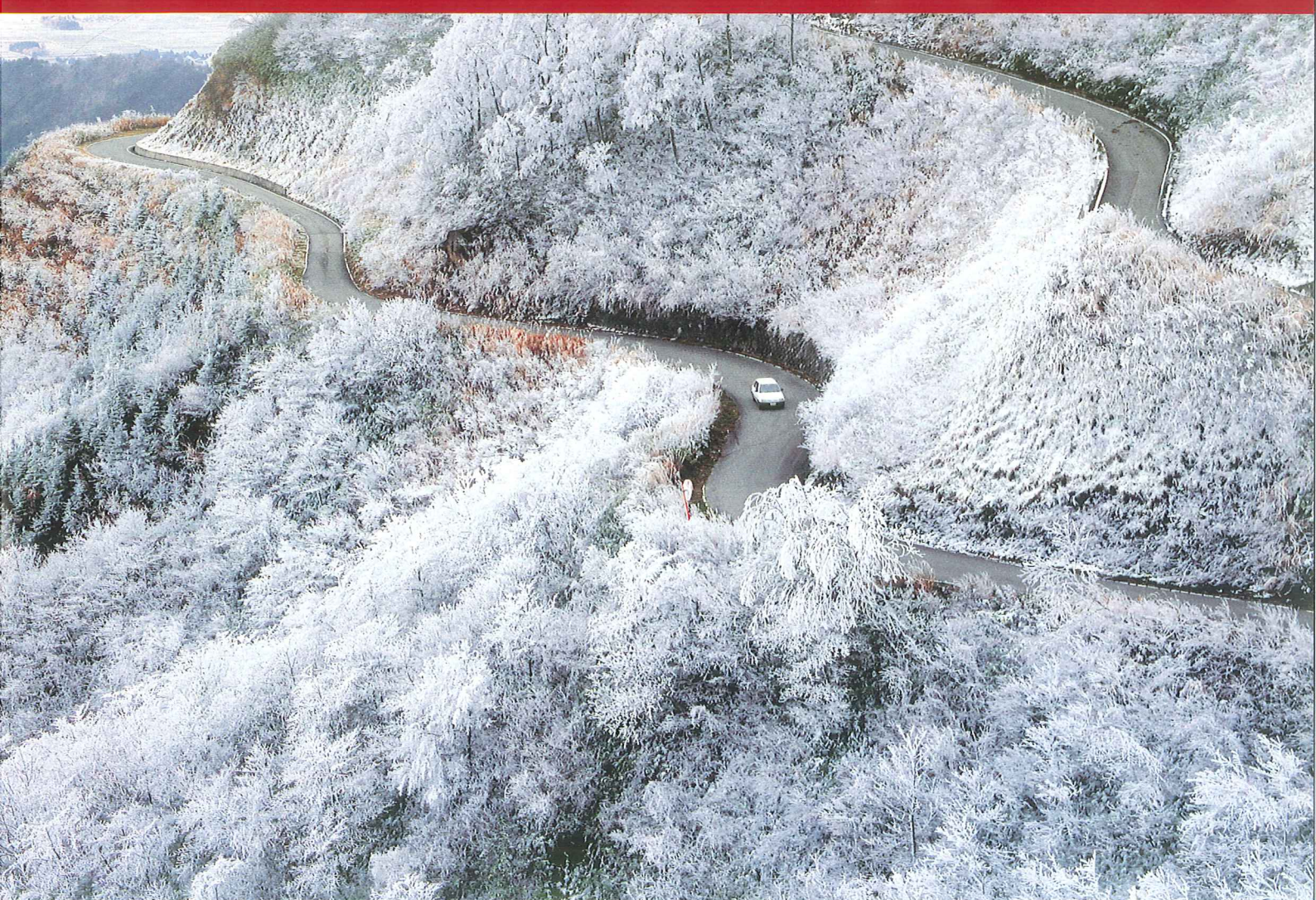
国土交通省秋田河川国道事務所・湯沢河川国道事務所・能代河川国道事務所・秋田運輸支局、秋田県建設交通部・各地域振興局、秋田県警察本部・各所轄警察署、秋田県内市町村、東日本高速道路(株)東北支社秋田管理事務所・横手管理事務所・秋田工事事務所、秋田県交通安全協会、秋田県トラック協会、秋田県自動車販売店協会、軽自動車検査協会秋田事務所、社団法人秋田県バス協会、社団法人日本自動車連盟、秋田県石油商業協同組合

計68団体機関

問 い 合 わ せ 先	
国土交通省 東北地方整備局	
○秋田河川国道事務所	電話 018-823-4167 (代表)
副所長(道路担当)	佐藤 寿昭 (内線205)
道路管理第一課長	渡邊 好和 (内線431)
○湯沢河川国道事務所	電話 0183-73-3174 (代表)
副所長(道路担当)	佐藤 利美 (内線205)
道路管理課長	酒井 宏 (内線431)
○能代河川国道事務所	電話 0185-70-1001 (代表)
副所長(道路担当)	斉藤 文憲 (内線205)
道路管理課長	長崎 有司 (内線431)

11月は冬タイヤ装着月間です

あわてる前に、
早めの装着を。



近年で最も早い初雪日と
初積雪日

年 度	平成 14 年
初 雪 日	11 月 2 日
初 積 雪 日	11 月 2 日

雪国のドライバーなら
冬道の怖さ、知っていますよね。
11月に入ると雪はいつ降るのか
分かりません。
あなたとみんなの安全のために。